

## 平成20年度事業報告書

### (1) 研究助成事業

平成20年度の研究助成は「鳥居痛風学術賞」「田辺三菱賞」「研究助成」「研究奨励賞（国内学術誌掲載の優秀論文賞）」の4部門に対し総額900万円を以って実施致しました。

「鳥居痛風学術賞」「田辺三菱賞」「研究助成」の3部門は、全国医学系大学82校及び関係研究機関などに対して応募要項を送付すると共に、財団ホームページや医学関係の新聞雑誌でも公表し平成20年9月1日より10月30日まで応募を受け付けました。

「研究奨励賞」対象者は日本痛風・核酸代謝学会から推薦を受け、此の推薦を含めて平成20年度の4部門の応募総数は過去最多の39件でした。

選考は理事長より委嘱された計9名の選考委員により行われ、平成20年12月9日に開催された選考委員会に於いて、平成20年度研究助成対象者は以下の通り決定致しました。

- ① 鳥居痛風学術賞 1名 助成金額100万円  
石坂 信和 東京大学医学部附属病院循環器内科講師
  
- ② 田辺三菱賞 1名 助成金額100万円  
谷口 敦夫 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター教授
  
- ③ 研究助成 13名 助成総額600万円
  - 1. 安西 尚彦 杏林大学医学部薬理学准教授
  - 2. 森崎 隆幸 国立循環器病センター部長
  - 3. 市田 公美 東京薬科大学薬学部病態生理学教室教授
  - 4. 細山田 真 慶応義塾大学薬学部准教授
  - 5. 久留 一郎 鳥取大学大学院再生医療学分野教授

- |     |       |                      |
|-----|-------|----------------------|
| 6.  | 山内 高弘 | 福井大学医学部内科学（1）講師      |
| 7.  | 松尾 洋孝 | 防衛医科大学校分子生体制御学講座助教   |
| 8.  | 山下 浩平 | 京都大学医学部附属病院血液・腫瘍内科助教 |
| 9.  | 荻野 和秀 | 鳥取大学卒後臨床研修センター准教授    |
| 10. | 本郷 実  | 信州大学大学院医学系研究科教授      |
| 11. | 高木 和貴 | 福井大学医学部内科学（1）助教      |
| 12. | 鈴木 幸一 | 国立感染症研究所生体防御部室長      |
| 13. | 篠原 佳彦 | 東京薬科大学薬学部病態生理学教室准教授  |

④ 研究奨励賞（最優秀論文賞）1名 助成金額100万円

山田 裕一 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所室長

尚、前回平成19年度の助成対象者の研究助成成果概要報告書は、去る3月末までに厚生労働省に提出すると共に、国立情報学術研究所など関係先に送付致しました。

(2) 医師対象痛風研修会

医師を対象とした痛風研修会は平成20年度で19回目を迎え、平成20年9月21日（日）に東京慈恵会医科大学で開催されました。研修会当日は財団の関係役員のご尽力と製薬会社などの応援を得て、全国の痛風専門医のほか一般開業医や研究者など200名を越える参加があり、講師の講演に続き活発な質疑応答が繰り広げられ、好評理に終了致しました。

平成21年度第20回研修会は、9月13日（日）に東京慈恵会医科大学で開催致します。

(3) 啓発事業

① インターネットによる啓発

当財団のホームページへのアクセス数は、平成20年度1年間で286,854件、治療ガイドライン・ダイジェスト版へのアクセス数は105,791件と広く利用されて居ります。又鎌谷理事長発案による理事長通信欄を新設し、関連最新情報を提供するなど今後も新しい情報を数多く発信し利用者の便宜を図って参ります。

② 一般からの質問への対応

平成17年の痛風友の会解散に伴い、当財団ホームページ上の簡単な操作でメールを受け付けるよう改訂したこともあり、患者や家族その他一般からの質問がメールや電話で毎日のように寄せられるようになり、専門的な内容については関係の先生方に伺って回答するなど広く対応に努めて居ります。

③ 小冊子による啓発

一般向けの小冊子「痛風を発症しない為に尿酸値を下げる生活」は痛風協力医療機関などを通じて配布し広く利用されて居ります。

④ 痛風研究会会報

平成20年度は平成20年8月と平成21年1月の2回に亘り会報を発行致しました。

8月発行の第67号は平成19年度鳥居痛風学術賞受賞の久留米大学医学部足達寿先生と田辺三菱賞受賞の北里大学医学部の赤星透先生からの寄稿を掲載し、又同年度の痛風研修会や研究助成の募集要項などを発表致しました。

1月発行の第68号は例年同様財団役員から寄せられた年頭の辞等を掲載致しました。

⑤ ガイドラインによる啓発

一般からの高尿酸血症・痛風の治療ガイドラインとそのダイジェスト版の要求に応じて増版やPRを行いました。

(4) 痛風協力医療機関は平成20年度中に新たに4機関を推薦し2機関を取り消しました。その結果平成20年3月末現在の痛風協力医療機関は全国で合計145機関となりました。

新規及び取り消し医療機関は下記の通りです。

(イ) 新規医療機関

① 医療法人社団湘陽かしわ台病院 (高原 和享 先生)  
神奈川県海老名市柏ヶ谷 584-2  
TEL 046-292-5800

② 立本整形外科いたみのクリニック (立本 仁 先生)

岩手県岩手郡滝沢村滝沢字穴口 325-7

TEL 019-605-3888

- ③ 南大塚クリニック（岡本 完 先生）  
東京都豊島区南大塚 2-41-9 坂本ビル 1 階  
TEL 03-3943-5611

- ④ 鈴木クリニック（鈴木 克彦 先生）  
東京都板橋区南常磐台 1-27-3  
TEL 03-5986-1500

（ロ）取り消し医療機関

菅原内科医院（秋田県）

（医）安医会 安井内科（和歌山県）

### Ⅲ. その他

当財団の特定公益増進法人更新手続きを平成20年12月に行い、同月18日付けを以って厚生労働省の証明書交付を受けました。

以上